



2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



2020年5月8日

上場会社名 株式会社ソルクシーズ 上場取引所 東
 コード番号 4284 URL <https://www.solxyz.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長尾 章
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 金成 宏季 TEL 03-6722-5011
 四半期報告書提出予定日 2020年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	3,150	△4.7	147	△0.2	156	5.7	96	8.1
2019年12月期第1四半期	3,307	5.6	147	142.5	148	149.4	89	—

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 △125百万円 (—%) 2019年12月期第1四半期 194百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	8.05	7.91
2019年12月期第1四半期	7.16	6.96

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第1四半期	11,300	6,118	48.4	457.23
2019年12月期	11,896	6,455	48.7	484.51

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 5,468百万円 2019年12月期 5,794百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期（予想）	—	0.00	—	10.00 ～ 16.00	10.00 ～ 16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	7,000	5.2	350	△4.9	350	△6.7	230	6.5	19.23
通期	14,500	7.6	850	△10.1	850	△12.8	550	△3.0	45.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期 1 Q	13,410,297株	2019年12月期	13,410,297株
② 期末自己株式数	2020年12月期 1 Q	1,450,426株	2019年12月期	1,450,406株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期 1 Q	11,959,881株	2019年12月期 1 Q	12,433,214株

(注) 2020年12月期 1 Qの期末自己株式数は、株式給付信託（J-ESOP）制度の信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社が所有している当社株式を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、消費税増税の影響を脱しないまま、新型コロナウイルス感染症がパンデミックの様相を呈し、その影響は深刻さを増しましたが、国内IT投資については、限定的な影響に留まりました。

このような環境の下、当社は、急増するテレワーク関連需要に対応し、連結子会社においてクラウドサービスの拡販に注力した外、主力のSI/受託開発業務において継続優良案件の着実な遂行に努めた結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期比4.7%減の3,150百万円となりました。

セグメント別では、主業務であるソフトウェア開発事業の外部顧客への売上高は、連結子会社におけるクラウドサービス売上が増加し、銀行向けSI/受託開発業務がF i n T e c h関連の開発も含めて増収となったものの、通信向けSI/受託開発業務などが減収となり、全体としては同5.3%減の3,098百万円となりました。

デジタルサイネージ事業の外部顧客への売上高は、同53.5%増の52百万円となりました。

損益面につきましては、銀行向けSI/受託開発業務において増益となったものの、その他産業向けSI/受託開発業務などにおいて減益となり、その結果、営業利益は同0.2%減の147百万円となりました。経常利益は、営業外収益として投資事業組合運用益17百万円の計上があり、同5.7%増の156百万円となりました。法人税等調整額を含む法人税等50百万円を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は同8.1%増の96百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は7,163百万円となり、前連結会計年度末に比べ447百万円減少いたしました。これは主に、配当金の支払、借入金の返済により現金及び預金が減少したことによるものであります。固定資産は4,137百万円となり、前連結会計年度末に比べ148百万円減少いたしました。これは主に、上場株式の時価評価により投資有価証券が減少したことによるものであります。

この結果、総資産は11,300百万円となり、前連結会計年度末に比べ596百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,498百万円となり、前連結会計年度末に比べ246百万円減少いたしました。これは主に、短期借入金の返済によるものであります。固定負債は2,682百万円となり、前連結会計年度末に比べ13百万円減少いたしました。これは主に、取締役2名の退任に伴い、役員退職慰労引当金が減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は5,181百万円となり、前連結会計年度末に比べ259百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は6,118百万円となり、前連結会計年度末に比べ336百万円減少いたしました。これは主に、剰余金の配当に伴い利益剰余金が減少したほか、上場株式の時価の下落によりその他有価証券評価差額金が減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は48.4%（前連結会計年度末は48.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症による影響は不可避と見られますが、現時点では影響の大きさを評価することが困難であるため、第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想ならびに配当予想については変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,005,617	4,690,772
受取手形及び売掛金	2,285,042	2,078,885
商品及び製品	43,001	31,273
仕掛品	153,157	220,227
原材料及び貯蔵品	3,016	2,752
その他	121,289	139,390
貸倒引当金	△49	△34
流動資産合計	7,611,076	7,163,268
固定資産		
有形固定資産	677,618	673,305
無形固定資産		
のれん	59,250	48,000
その他	781,082	826,034
無形固定資産合計	840,332	874,034
投資その他の資産		
投資有価証券	1,862,492	1,525,169
繰延税金資産	382,608	542,335
その他	522,620	522,532
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	2,767,704	2,590,022
固定資産合計	4,285,656	4,137,362
資産合計	11,896,732	11,300,630

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	614,417	544,262
短期借入金	840,000	680,000
1年内返済予定の長期借入金	364,243	346,484
未払法人税等	112,779	118,501
賞与引当金	—	202,195
その他	814,310	607,527
流動負債合計	2,745,750	2,498,971
固定負債		
長期借入金	707,290	754,869
退職給付に係る負債	1,718,123	1,715,079
役員退職慰労引当金	234,570	179,374
その他	35,741	33,391
固定負債合計	2,695,725	2,682,715
負債合計	5,441,475	5,181,686
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,494,500	1,494,500
資本剰余金	2,295,727	2,309,763
利益剰余金	2,136,848	2,041,760
自己株式	△825,819	△839,887
株主資本合計	5,101,256	5,006,136
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	654,472	423,137
退職給付に係る調整累計額	38,980	39,145
その他の包括利益累計額合計	693,452	462,283
新株予約権	3,084	3,051
非支配株主持分	657,462	647,472
純資産合計	6,455,256	6,118,944
負債純資産合計	11,896,732	11,300,630

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	3,307,112	3,150,884
売上原価	2,624,049	2,467,758
売上総利益	683,062	683,126
販売費及び一般管理費		
役員報酬	107,350	110,104
給料	134,093	148,897
賞与引当金繰入額	26,512	26,476
役員退職慰労引当金繰入額	5,994	5,770
退職給付費用	7,070	7,101
法定福利費	32,057	34,291
地代家賃	34,726	16,607
支払手数料	43,856	44,178
のれん償却額	11,000	11,250
その他	133,009	131,292
販売費及び一般管理費合計	535,671	535,971
営業利益	147,390	147,154
営業外収益		
受取利息	1,526	203
受取配当金	936	1,184
デリバティブ評価益	1,835	—
投資事業組合運用益	—	17,777
保険配当金	2,033	—
その他	2,234	2,105
営業外収益合計	8,565	21,271
営業外費用		
支払利息	3,706	3,761
投資事業組合運用損	4,004	—
デリバティブ評価損	—	8,225
その他	227	23
営業外費用合計	7,938	12,009
経常利益	148,017	156,416
特別利益		
新株予約権戻入益	3,294	—
特別利益合計	3,294	—
特別損失		
固定資産除却損	39	3
ゴルフ会員権評価損	476	—
特別損失合計	516	3
税金等調整前四半期純利益	150,795	156,413
法人税、住民税及び事業税	97,563	108,452
法人税等調整額	△44,453	△57,703
法人税等合計	53,110	50,748
四半期純利益	97,684	105,664
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,646	9,393
親会社株主に帰属する四半期純利益	89,038	96,270

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	97,684	105,664
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	94,780	△231,335
退職給付に係る調整額	2,470	165
その他の包括利益合計	97,251	△231,169
四半期包括利益	194,936	△125,505
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	186,289	△134,898
非支配株主に係る四半期包括利益	8,646	9,393

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(追加情報)

株式給付信託(J-ESOP)の導入について

当社は、2019年11月22日開催の取締役会決議に基づき、2020年3月18日付で信託設定し、2020年4月1日より、従業員のインセンティブプランの一環として、株式給付信託(J-ESOP)の制度を開始しております。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が定めた株式給付規程に基づき、一定の要件を満たした当社の従業員に対し当社株式等を給付する仕組みです。当社は、従業員に対し役職に応じてポイントを付与し、従業員のうち「株式給付規程」に定める受益者要件を満たした者(以下「受益者」という)に対して、当該受益者に付与されたポイント数に応じた当社株式を給付します。従業員に対し給付する株式等については、予め信託設定した金銭により取得し、信託財産として分別管理します。

(2) 会計処理

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」を適用し、信託の資産及び負債を企業の資産及び負債として連結貸借対照表に計上する総額法を適用しています。

また、株式給付規程に基づく当社従業員への当社株式給付に備えるため、株式給付債務の見込額に基づき株式給付引当金を計上します。なお、当該制度の開始日が2020年4月1日であるため、当第1四半期連結累計期間の株式給付引当金の計上はありません。

(3) 信託に残存する自社の株式

当社は、信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く)により、純資産の部に自己株式として計上しています。当第1四半期連結会計期間末の当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、それぞれ59百万円及び80,000株です。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ソフトウェア 開発事業	デジタルサイネ ージ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,272,962	34,149	3,307,112	—	3,307,112
セグメント間の内部売上高又は振替高	518	4,372	4,890	△4,890	—
計	3,273,480	38,522	3,312,002	△4,890	3,307,112
セグメント利益又は損失(△)	162,707	△20,207	142,499	4,890	147,390

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去4,890千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ソフトウェア 開発事業	デジタルサイネ ージ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,098,470	52,414	3,150,884	—	3,150,884
セグメント間の内部売上高又は振替高	207	3,565	3,772	△3,772	—
計	3,098,677	55,979	3,154,656	△3,772	3,150,884
セグメント利益又は損失(△)	162,321	△18,938	143,382	3,772	147,154

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去3,772千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。